

平成30年12月定例教育委員会会議

- 開催日時 平成30年12月19日(水) 午後1時30分～午後2時29分
- 開催場所 鹿嶋市役所 3階 会議室303
- 出席委員 教育長 川村 等
教育長職務代理者 岡見 文彦
委 員 原 キミ
委 員 大槻 啓子
委 員 大崎 千帆
- 欠席委員 委 員 信樂 哲
- 事務局出席者 教育委員会事務局部長 浅野 正
教育委員会事務局次長 大須賀 規幸
教育委員会事務局次長兼国体推進担当参事 佐藤 由起子
教育委員会事務局参事兼教育総務課長 大沢 英樹
鹿嶋っ子育成課長 鈴木 欽章
教育指導担当参事兼教育指導課長 山口 久弥
教育センター所長 小室 富保
社会教育課長 浅野 敏勝
スポーツ推進課長 飯塚 俊行
国体推進室長 山口 和範
中央図書館長 菊本 義人
中央公民館長 東峰 由美子
学校給食センター所長 津島 応紀
教育総務課課長補佐 久保 美由紀

○ 議 事

1 議 案

- 公 開 議案第 37 号 鹿嶋市任期付市費負担教職員の採用，給与及び勤務条件等の特例に関する規則の一部を改正する規則について (教育総務課)
- 公 開 議案第 38 号 国指定史跡「鹿島神宮境内附郡家跡」史跡整備検討委員会委員の委嘱または任命について (社会教育課)
- 公 開 議案第 39 号 鹿嶋市放課後子ども総合プラン運営委員会委員の委嘱または任命について (社会教育課)

2 報告議案

- 公 開 報告第 17 号 議案に対する同意の専決について (教育総務課)

3 協議・報告事項

- 公 開 ・平成 31 年度入学者指定学校変更の審査結果について (鹿嶋っ子育成課)
- 公 開 ・平成 31 年度公立幼稚園・平井認定こども園 (1 号認定) の応募状況について (鹿嶋っ子育成課)

4 その他

○ 会議録

1 開 会

教育長から開会が宣言された。

2 議事録署名人の指名

原 キミ委員が指名された。

3 議 案

- 議案第 37 号 鹿嶋市任期付市費負担教職員の採用，給与及び勤務条件等の特例に関する規則の一部を改正する規則について (教育総務課)
- 茨城県人事委員会の給与勧告に基づき，県費負担教職員の給与改正が行われたため，鹿嶋市任期付市費負担教職員の採用，給与及び勤務条件等の特例に関する条例第 4 条第 1 項の規定に基づき，県費負担教職員の給与改正に準じた改正を行うもの。

【主な質疑・意見等】

特になし

※ 議案第37号については、原案どおり可決された。

議案第38号 国指定史跡「鹿島神宮境内附郡家跡」史跡整備検討委員会委員の委嘱
または任命について
(社会教育課) 前委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱または任命するもの。

【主な質疑・意見等】

(委員) 史跡整備検討委員会という名前のとおり、この委員会で具体的に検討された答申を受けて、市の史跡を整備するということが前提で検討されるということか。

(社会教育課) 市内には様々な史跡があるが、その中でも国指定の史跡である鹿島神宮、神野向遺跡、坂戸神社と沼尾神社を含めて、国指定史跡として、昭和61年に指定を受けている。その史跡の整備ということで、検討委員会で様々なご意見をいただき、さらには国の文化庁からの助言をいただいたうえで、整備していく流れとなる。これまで、市としては、過去何十年と神野向遺跡の土地の買い上げ事業を続けてきた。だいたい買い上げも進んできており、現在は平成26年度に策定した基本構想を基に保存活用計画を検討、作成している状況である。検討委員の方々には、この保存活用計画について、ご意見をいただいおり、さらに、国の文化庁からご意見をいただいたうえで、内容を固めていくという流れになる。今年度、保存活用計画を策定し、次のステップとしては来年度から保存と活用についてより具体化した基本計画を策定していく段階に入るが、その際にもこの検討委員会の方々には、参画いただき、ご意見を頂戴する予定となっている。

※ 議案第38号については、原案どおり可決された。

議案第39号 鹿嶋市放課後子ども総合プラン運営委員会委員の委嘱または任命について
(社会教育課) 前委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱または任命するもの。

【主な質疑・意見等】

(委員) 運営委員会では具体的にどのような話し合いがされたか。また、話し合いの中から具現化されたものがあつたら教えていただきたい。

(社会教育課) まず、会議の中身について簡単にご説明申し上げますと、児童クラブと放課後子ども教室を一体的に行っていく事業計画を事務局で立てて、この運営委員会において、事業計画の策定に関する事、活動プログラムの企画に関する事を諮って、実際に実施していくといった流れ

である。この運営委員会で議論されている内容は、児童クラブは、どこでどれだけの数を実施するのか、また放課後子ども教室における、学校または公民館での事業など、それぞれご報告して、承認いただいている。また年度途中における事業の進捗報告、または年度末に実績報告をして、ご意見をいただいている。児童クラブと放課後子ども教室の事業は毎年予算化したうえで、実施しているため、基本的には執行部が提案した事業を承認いただいて、今までは事業を実施しているが、委員の方々のご意見を参考に、微修正しながら進めている。委員会の中で大きな企画提案に基づいて、事業を予算化して行ったようなものは今までない。様々な団体の方から、様々な視点で事業をみていただいて、ご意見をいただいている。

(委 員) 実際に児童クラブと放課後子ども教室の事業を請け負っている代表の方々も出席していただいているということか。

(社会教育課) おっしゃるとおりで、No.8とNo.9の方については、実際に事業を受託していただいている団体の中から代表で出席していただいている。

(委 員) 指導員について国が基準を緩和するような報道があり、それによって子ども達の安全面が確保できるのかという声もあるようだ。鹿嶋市では運営上の課題等はあるか。

(社会教育課) 全国的な流れで、人員不足はあると思う。実際、鹿嶋市の受託者側としても決められた人員での委託料の積算となっており、それに基づいた人員の配置を行っている。現在、支援員やスタッフが十分であるという声はなく、どちらかという、もう少し人を増やした方が充実するといった状況であると感じている。子どもの数も部屋に対して余裕がある状態ではないため、支援員の人数が多い方が子ども達に目が届くのではないかと思う。全国的な規制緩和の流れに便乗して、鹿嶋市で配置人数を減らすとなると、子ども一人ひとりに目が届かず、事故が起こる可能性が高まってしまう。本市の現状としては、受託者側からの人員不足の申し出もあるため、全国的な流れに便乗するのは難しいと感じている。

(委 員) 児童クラブの新たな開設の要望はあるか。

(社会教育課) 人数については募集をして、募集人数に応じて、学校ごとにクラブ数を割り振っている。年々クラブ数も増えてきており、人員確保がだんだんと難しくなっていくのではないかと思う。

(委 員) 児童クラブは、例えば3年生までは入会できるという年齢制限のようなものあるか。

(社会教育課) 小学校児童全員が対象となっている。

(事務局部長) 毎年応募人数が増えていて、現在全児童の26%から27%が入会しており、教室や指導員の確保が難しい状況となっている。

※ 議案第39号については、原案どおり可決された。

報告第17号
(教育総務課) 議案に対する同意の専決について
平成30年第4回鹿嶋市議会定例会議案の中で、教育委員会に関する部分について同意をするもの。

【主な質疑・意見等】

特になし

※ 報告第17号については、原案どおり承認された。

4 協議・報告事項

・平成31年度入学者指定学校変更の審査結果について
(鹿嶋っ子育成課) 平成31年度入学予定者の指定学校変更の審査結果について報告するもの。

【主な質疑・意見等】

(委員) 中野東小学校から高松小学校へ指定校変更を希望され、許可となった児童の通学について保護者が送迎するのか。

(鹿嶋っ子育成課) ご指摘のとおり、遠距離の方については保護者が責任をもって送迎することになる。

(委員) 豊津小学校や高松小学校の様に市内全圏から児童を受け入れている小学校に指定校変更した児童の、中学校進学については、どのような整理となるか。

(鹿嶋っ子育成課) 全ての住所地に学校区域を指定しなければならないため、基本的な指定は住所地となる。今回の審査会で、変更理由が適当ではないということで不許可としたものもあったが、同じ小学校に6年間通った児童は、希望があれば他の児童と同じ中学校に進学することを認めていくということで、この審査会内で統一を図ったところである。

・平成31年度公立幼稚園・平井認定こども園（1号認定）の応募状況について
(鹿嶋っ子育成課) 平成31年度公立幼稚園・平井認定こども園（1号認定）の応募状況について報告するもの。

【主な質疑・意見等】

特になし

5 その他

・第4回鹿嶋市第九交響曲コンサートの開催報告について

- ・平成31年鹿嶋市成人式について
- ・第44回鹿嶋市駅伝大会について
- ・鹿嶋市教育委員会関係日程について

6 閉 会

教育長から閉会が宣言された。